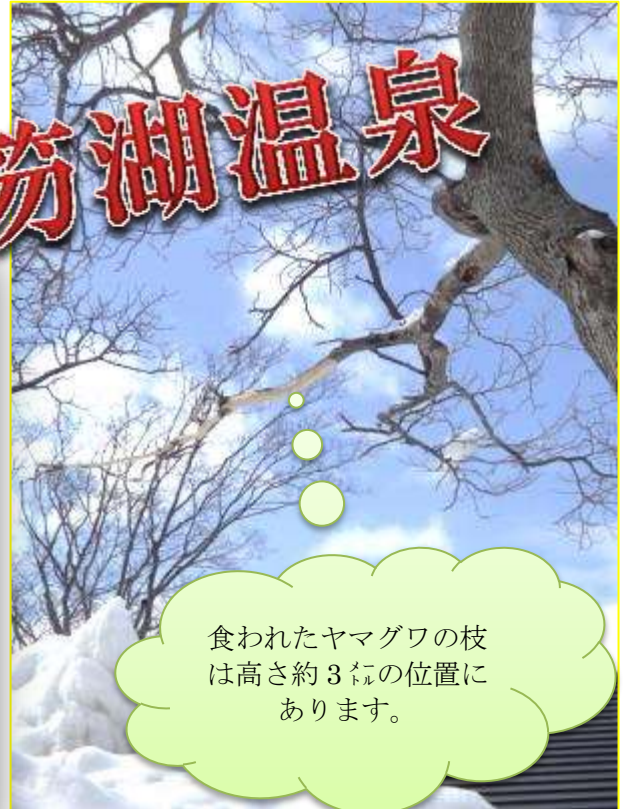


支笏湖ビジターセンター便り

2015年(平成27年)3月号 Vol. 63



雪たっぷり! 支笏湖温泉

食われたヤマグワの枝は高さ約3mの位置にあります。

ビジターセンターのまわりを見渡すと、あちこちに、雪山・雪の壁。ここでの雪山は、ローダーが雪を道の脇に寄せてできた山。雪の壁は、その雪山が大きくなり、道を塞いでしまいそうになったとき、除雪車が雪をとばしながら道を切り開く際に出る壁。その山や壁の高さが、高い、高い(最大5メートル)。その山に登ったら、いつもは手に届かない樹木にタッチ出来そうに「あそこに登りたい」と、興奮を隠せないスタツフも。しかしエゾシカたちも同じように考えるようで、今冬ならではの問題が発生しています。エゾシカが、その雪山に登って、いつもより高い位置の樹皮を食べてしまいます。ヤマグワも今回初めて食われ、枝の内部が白く剥き出しになっていきます。ヤマグワは夏に、アオバトなどの野鳥が好んで食べる小さな実をたくさん付けます。食われた枝は枯れてしまうでしょう。残念です。除雪疲れがたまった我々は、そんな光景をみて、がっかりさせられ、また疲れが増し…。「この雪には参るね〜」があいさつになっているほど例年より雪の多い支笏湖温泉街です。

支笏湖温泉の気象

支笏湖畔の気温・降水量・日照時間～気象庁アメダスによる平年値と今年の観測～

数字から
読む
自然

気温(°C)	平年値	今年
2月上旬	-5.3	-5.3
中旬	-4.8	-2.1
下旬	-3.7	-1.2
3月上旬	-3.2	-0.3

降水量(mm)	平年値	今年
2月上旬	19.7	72
中旬	31.4	19
下旬	24.7	79
3月上旬	31.5	171.5

日照時間(h)	平年値	今年
2月上旬	34.5	38.4
中旬	37.1	30.5
下旬	33.9	37.3
3月上旬	45	28.5

2月、3月上旬は本州の南岸を通して北海道周辺で発達する低気圧が多かった影響で気温が高いうえに降水量が多くなりました。

2月は降水量の月合計が170mmに達し、同月としては観測開始以来多い方から3番目、月平均気温氷点下3度も高い方から4番目となりました。

3月に入っても同様で、特に降水量は10日に同月の日降水量としては観測開始以来2番目に多い95mmを観測するなど上旬の10日間だけで171.5mmと、同期間平年値の5.4倍になっています。

降雪は支笏湖ビジターセンターの観測によると、2月の雪日が15日間(昨年同期11日間)、3月に入って10日までに5日間(同3日間)あり、3月8日の積雪深が昨年同期の2倍を超える128cmに達しています。

アクティブレンジャー 島

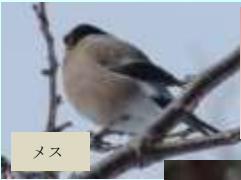


全道的に増えているエゾシカ。支笏湖は彼らの越冬地のひとつ。周辺の樹々が深刻な食害を受けているのがわかります。今年の冬、生息状況調査などで何百頭ものエゾシカを目にする中、特別な1頭を見つけました。山帽子をかぶっているような、すてきな頭。幼い牡鹿なのかな？たまたま写真パシャリ！

環境省 支笏湖自然保護官事務所
アクティブレンジャー 島山 夏香

雪に負けてはいられない！
冬の終わりを楽しもう！

バード
ウォッチング



メス



オス

ウソです。口笛をそっと吹くような声で鳴きます。ウソという変わった名前は口笛を吹くことを「うそぶく」ということに由来します。花芽を食べることで有名なこの鳥。センター周辺でもエゾヤマザクラの花芽を食べていました。

一年中見られる鳥ですが、支笏湖温泉園地では、夏よりも冬のほうが確認しやすいです。探すなら今です。ピンクのスカーフをまわっているのは、なんとオスです。

また、さえずりが早くも聞かれています。雪景色の中で聞く鳥の歌声は、気分を晴れやかにしてくれます。

目や耳をフル活用して楽しんでください。

森林
ウォーキング



3月8日のスノーシューウォーキングの様です。ツルのプランコも楽しみました。このプランコは、大人も楽しめます。



冬の森の散歩はいかがですか？野生動物の足跡、冬の寒さを耐え忍ぶ樹木の冬芽、野鳥などとの出会いがありますよ。暖かくなってきた日差しを体を受けながらの散歩は、きっとリフレッシュできることでしょう。スノーシューを履くと楽に歩けるのでお勧めです。

ディア
ウォッチング



お尻の毛がハート型の
に見えませんか？！



この時期、エゾシカの出没は珍しくない支笏湖温泉園地。この機会にじっくり観察してみましよう。毛並のよし悪しや美形かどうかなどを見るのも面白いです。中には一本角のオスシカや、足に怪我を負ったものも。エゾシカの世界にも「いろいろ」あるのが分かります。

写真は人に驚いたエゾシカが逃げていく姿です。お尻付近の白い毛が立ち平時よりもふわっとするので、とてもかわいいです。エゾシカは慌てふためいているのでしょうか。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料
4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

ビジターセンター多目的展示棟

支笏湖日記展
4月中旬まで



支笏湖日記は、平成22年6月から千歳・恵庭、苫小牧市の地元紙「千歳民報」と「苫小牧民報」紙に毎月掲載されている支笏湖の自然情報発信企画です。
支笏湖ビジターセンターのスタッフ(自然公園財団支笏湖支部職員)が交代で執筆し、野草や野鳥、動物たちをはじめ地史、火山、アウトドア活動など幅広いテーマを、毎回四季折々の表情とともに紹介しています。今回の日記展では、平成26年度に掲載された12回(26年4月〜27年3月)を、新聞紙面をそのまま拡大して展示しました。支笏湖の自然に接しているスタッフならではの話題をお楽しみください。